

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	美波町
プロジェクト名	少子化対策プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 過疎高齢化の厳しい波を受け、本町の出生者数は年々減少しています。少しでも子育てしやすい環境を提供することを目的に、こどもセンターを設立し、出生者数減少の歯止めを努めます。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成15年度 出生者 49人 平成16年度 出生者 45人 平成17年度 出生者 38人 平成18年度 出生者 38人 平成19年度 出生者 44人 平成20年度 出生者 40人      平成21年度 出生者 35人</p>		
プロジェクトの期間	平成19～21年度	政策分野の分類 ( ~ )	少子化対策プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/infolst2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020">http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/infolst2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
こどもセンター設置事業	幼稚園と保育所の連携を推進し、幼児教育及び児童福祉の充実を図り、安心して出産、子育てができるよう、環境の充実を図る。	28,490 (9,577)	
出生祝金	第1子から第4子以降の出生者に対し、段階的に出生祝金を支給します。 第1子 30千円 第2子 50千円 第3子 80千円 第4子以降 100千円	4,310 (2,200)	
	総 計	32,800 (11,777)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	美波町
プロジェクト名	定住促進プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成18年3月31日に2町合併により、人口8,878人で本町が誕生しました。しかし過疎高齢化の波は厳しく、平成20年3月31日には人口8,502人、減少率4.2%と非常に厳しい状況にあります。本町としては、空家情報の収集、提供、体験活動施設での長期滞在により団塊世代等のU・J・Iターンの促進を図ります。</p> <p>(具体的な成果目標) 減少率の縮小を図る。 平成18年度 減少率 2.2% 平成19年度 減少率 2.0% 平成20年度 減少率 1.9% 平成21年度 減少率 1.8% を目標とする</p>		
プロジェクトの期間	平成19～21年度	政策分野の分類 ( ~ )	定住促進プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/info1st2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020">http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/info1st2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
団塊世代移住促進事業	町内の空家調査を実施し、U・J・Iターン希望者への情報提供を図り、定住促進を活発化させる。(空家調査、ホームページ等による情報の提供)	900 (100)	
集落活性化推進事業	体験活動施設を提供し、町での長期滞在を通じて田舎暮らしを体験することにより、町外からの移住者の増加させる。	55,733 (12,233)	
若者交流体験事業	都市在住の若者と美波町住民との交流を実施する。	402 (402)	
総 計		57,035 (12,735)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	美波町
プロジェクト名	安心・安全なまちづくりプロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 今世紀前半に発生が予想される南海道地震に備えるため、防災行政無線のデジタル化、住宅耐震化、飲料水兼用貯水槽の整備が不可欠であります。 概要としては、電波周波数の統一化、施設、個別受信機のデジタル化を図り、地震発生時、風水害時等においても正確で迅速な情報の提供が行えるよう、施設の充実を図り、地震発生による家屋倒壊での死傷者の削減、被災者の飲料水の確保のために施設の充実を図ります。</p> <p>(具体的な成果目標) 電波周波数の統一化、親局、屋外子局のデジタル化を図り、平成22年度末の整備完了を目標とします。 平成18年度末デジタル化整備率0% 平成22年度末デジタル化整備率100%目標 飲料水兼用耐震性貯水槽を整備し、被災者の飲料水の確保する。平成22年度末の整備完了を目標とします。 平成18年度設置数 0基 平成22年度設置数 2基 災害救助用資機材等を保管する備蓄倉庫を整備します。 平成18年度設置数 0基 平成22年度設置数 1基</p>		
プロジェクトの期間	平成19～22年度	政策分野の分類 ( ~ )	安心・安全なまちづくりプロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/infolst2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020">http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/infolst2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
防災行政無線施設統合デジタル化事業	平成18年3月31日に2町合併により誕生した本町は、まだ防災行政無線の統一化が図られていません。老朽化も進んでおり、今世紀前半に発生が予想される南海道地震に備えるため、電波周波数の統一化、親局、屋外子局のデジタル化を図ります。	600,000 (0)	
住宅耐震補強補助金	今世紀前半に発生が予想される南海道地震に備えるため、民間の老朽化住宅へ簡易補強のための補助金を支給します。	20,000 (12,180)	
飲料水兼用耐震性貯水槽・備蓄倉庫整備事業	地震発生後の被災者への飲料水確保のために、飲料水兼用耐震性貯水槽、災害救助用資機材などを保管する備蓄倉庫を整備します。	197,434 (0)	
総 計		817,434 (12,180)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	美波町
プロジェクト名	地域情報化基盤整備プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)          安心で安全な生活の確保、並びに行政サービス、防災力アップ、学校インターネットの充実を図ることを目的とします。概要としては、光ファイバー網を整備し、ケーブルテレビ、インターネットサービスの充実により、住民サービスの向上を図るものであります。</p> <p>(具体的な成果目標)          多くの地域住民が超高速通信を利用でき、地上デジタル放送も視聴できるよう、平成22年度末の整備完了を目標とします。          平成18年度末CATV加入率 0%      平成22年度末CATV加入率 80%以上目標</p>		
プロジェクトの期間	平成19～23年度	政策分野の分類 ( ~ )	その他
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/info1st2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020">http://www.town.minami.tokushima.jp/mnm/info1st2.php?s=10&amp;c=10&amp;g=020</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
地域情報通信基盤整備推進交付金事業	地域間の情報格差(デジタルディバイド)を是正することにより地域住民の生活の向上及び地域経済の活性化を図るため、ケーブルテレビ網を整備します。	1,146,798 (592,108)	
総 計		1,146,798 (592,108)	
その他特記事項			